

部 会 報 告

住友建機(株)千葉工場 JFE スチール(株)東日本製鉄所千葉地区
見学会報告

機械部会 路盤・舗装機械技術委員会

1. はじめに

JCMA 機械部会路盤・舗装機械技術委員会では年間行事として現場見学、工場見学を毎年実施している。今年度は住友建機(株)様の千葉工場と JFE スチール(株)様の東日本製鉄所千葉地区を総勢 26 名にて訪問させて頂いた。今回の見学会では住友建機様で当委員会に関係の深い舗装機械の製造工場を、そして JFE スチール様では建設機械の原材料でもある鉄の製造工場を見学することができた。

2. 住友建機(株) 千葉工場

住友建機(株)は 1963 年に住友機械工業(株) (現、住友重機械工業(株)) の建機事業部としてスタート、ショベル及びクレーンについて米国リンク・ベルト社と技術提携し、翌年より機械式ショベルと機械式トラッククレーンの販売を開始した。その後 1975 年に油圧式ショベルの生産増強を目的に千葉工場が新設された。本工場では長い歴史の中で培った高度な技術に加えてさらなる効率化、また高い品質と信頼性の追求がなされている。7t から 80t の油圧ショベルとアスファルトフィニッシャが日々生産され国内だけでなく全世界にむけて出荷されている。

今回は油圧ショベル及びアスファルトフィニッシャの組立ラインと、アスファルトフィニッシャの最新モデル HA60W-10 を見学させて頂いた。

また、製造工場だけでなくサービストレーニングセンターをご紹介頂いた。社員だけでなく、代理店、そして、お客様の建設機械サービス員のサービススキル向上を目的に 2015 年に開設した施設で、油圧ショベル及びアスファルトフィニッシャの整備業務全般の講習、実技訓練を行っている。アスファルト合材の敷き均しを現場以外で体験することは通常難しいが、模擬材料を使用したアスファルトフィニッシャの敷き均し訓練も行うことができる。施設にはスタッフの方たちが制作した油圧機器のカットモデルや改良を重ねてきた溶接実習のブース等があり、よりよい環境で実のあ



写真—1 集合写真 住友建機(株)千葉工場様にて

るトレーニングを提供している。知識と技能技術を習得し、自信とスキルを向上させるべく当施設を訪れた受講者は約 5,000 名になる。

3. JFE スチール(株)東日本製鉄所 千葉地区

東京ディズニーランド 10 個分の敷地面積を持つ JFE スチール東日本製鉄所千葉地区は、1951 年に開設された製鉄所である。重厚長大企業が無かった京葉地区に 200 億円 (当時の千葉市財政規模の 40 倍) を投じて開設、京葉臨海コンビナート進出第 1 号となった。当時はまだ戦後であり製鉄所建設のための莫大な投資に対して大きな批判もあったとのことだが、日本初の銑鋼一貫の臨海製鉄所として開設、日本の高度経済成長の礎を担った。因みに開所以来 60 年間で生産した鉄鋼は東京タワー約 5 万 3,000 本分に相当する。

現在、世界の粗鋼生産の約半分は中国によるものだが、会社別でみると JFE スチール(株)の生産量は年間 3 千万 t で世界第 8 番目の生産量を誇る。当千葉地区の特徴は①シンプルで効率的な生産工程、②高品質の薄板製品に特化、③クリーンな都市型製鉄所ということで、効率的で高い生産及び世界に冠たる高い品質を実現している。高品質な薄板製品は自動車・家電・電化製品・飲料缶に使用されている、品質の高い



写真—2 集合写真 JFE スチール(株)東日本製鉄所 (千葉地区) 様にて

薄板技術は時代とともに高められ洗練され、複雑な流線型デザインの自動車ボディや軽い飲料缶となってわれわれの生活に提供されている。

千葉地区はクリーンな都市型の製鉄所である。市街地に近く、隣接した商業施設もあるので、さまざまな粉塵飛散防止対策を講じている。当地区では降下煤塵量を計測しホームページで結果を公表しているが、その測定数値は千葉市の環境目標値を下回っている。

4. 見学所感

住友建機様の工場見学では品質の向上と信頼性の追求、先進的なものへ取り組む姿勢を垣間見ることが出

来た。また、サービス員のスキル向上を目的としたサービストレーニングセンターは国内舗装業界を支えるものであると、その活動に敬服した。

JFE スチール様では日本の高度経済成長の礎を担った重厚長大企業の歩み、世界最高レベルの品質と製品の製造といった貴重なお話に感銘を受けた。また、クリーン環境実現に向けた取り組みや社会貢献活動についても知ることが出来た。

限られた時間の中での見学会であったが、普段立ち入ることの出来ない工場を見学し貴重なお話をお伺いし、今回も大変有意義な時間を過ごすことが出来た。

5. おわりに

最後に住友建機(株)様、住友建機販売(株)様、JFE スチール(株)東日本製鉄所千葉地区様には当委員会見学を快く受け入れていただき、最先端に行く工場設備や製品、取り組みをご紹介いただき見学させていただきましたことに心より感謝し厚く御礼申し上げます。

J C M A

【筆者紹介】

田中 誠 (たなか まこと)
キャタピラー・ジャパン (同)
舗装機械担当

